

# 宮澤章二先生を顕彰する会

## 事業の様子



## 事業の実績

<p>事業内容</p>	<p>【年間実績】</p> <p>4月 総会・記念講演会 記念公演「家族からみた父・宮澤章二」講師：宮澤新樹氏 「顕彰会だより」第1号を発行</p> <p>5月 第1回定例学習会 「顕彰会だより」第2号を発行</p> <p>6月 第2回定例学習会 「顕彰会だより」第3号を発行</p> <p>7月 第3回定例学習会 「顕彰会だより」第4号を発行 サマースクールでの出前講座を開催</p> <p>8月 サマースクールでの出前講座を開催 計8校で実施 「顕彰会だより」第5号を発行</p> <p>9月 第4回定例学習会 「顕彰会だより」第6号を発行</p> <p>10月 第5回定例学習会 「顕彰会だより」第7号を発行</p> <p>11月 第6回定例学習会 「顕彰会だより」第8号を発行</p> <p>12月 第7回定例学習会 「顕彰会だより」第9号を発行</p> <p>1月 第8回定例学習会 「顕彰会だより」第10号を発行</p> <p>2月 第3回宮澤章二作品朗読会を開催 参加者約120名 「顕彰会だより」第11号を発行</p> <p>3月 第9回定例学習会 「顕彰会だより」第12号を発行</p>
<p>事業実施による成果</p>	<p>○ 章二作品朗読会では、30名の小中学生、一般の方々に詩の朗読をしていただいた。当日の来場者は、120名に及び、盛大に終了することができた。</p> <p>○ 定例学習会は、校歌歌唱も加わり、楽しんで学ぶことができた。宮澤先生の多方面にわたる業績を実感できた。(埼玉風物詩・動揺詩・純粹詩・校歌の作詞)</p>
<p>事業の振り返りと今後の展望</p>	<p>○ 「詩のまち羽生」を行政の力だけでなく、一般市民として盛り上げることの重要性を認識した。</p> <p>○ 事業を通して、協力してくださった方々の郷土愛を感じる事ができた。</p> <p>○ 「羽生の宝」宮澤章二先生の魅力を今後も発信続け、先生のもの見方、考え方を自分の力とする人が多くなることを期待したい。</p> <p>○ 生誕100年を迎える2年後までこの事業を継続させたい。</p>